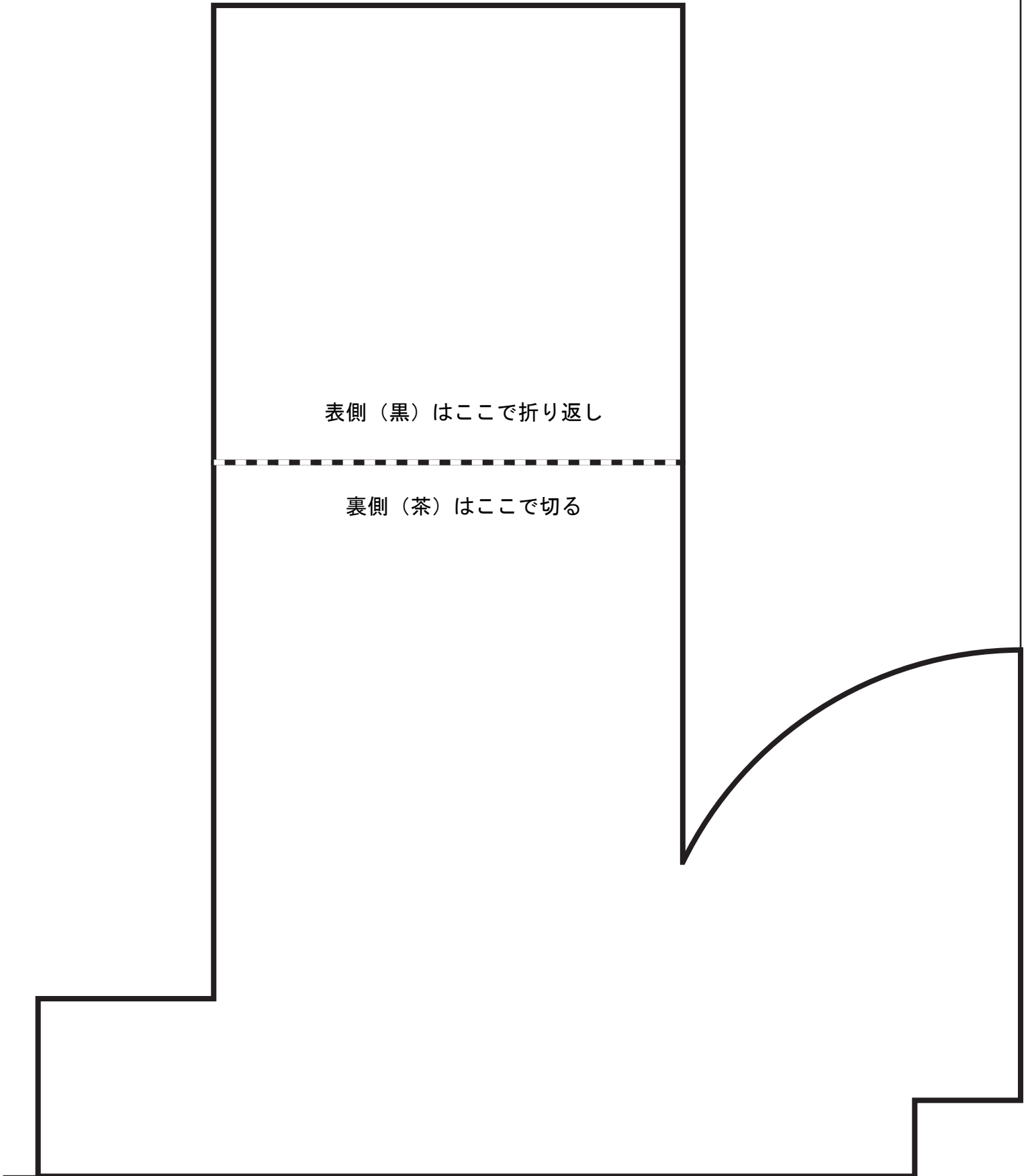


# 兜その1

表側（黒）はここで折り返し

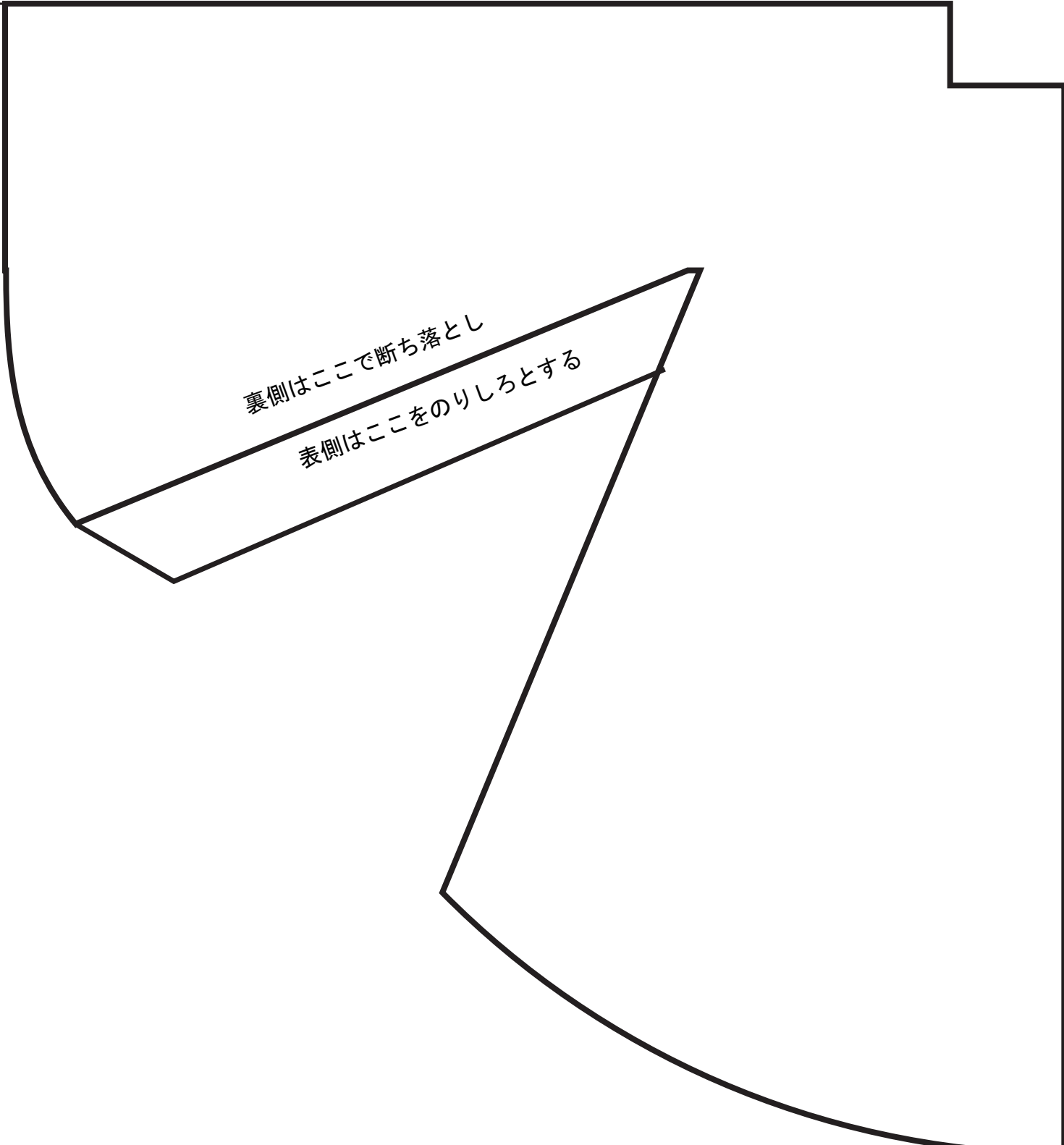
裏側（茶）はここで切る



## 兜その2

表側（黒）はここで折り返し

裏側（茶）はここで切る



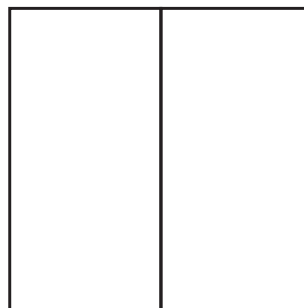
裏側はここで断ち落とし  
表側はここをのりしろとする



表と裏を  
貼りあわせたら  
ここを切り抜く

裏側はここで断ち落とし

表側はここをのりしろとする



兜の裏に使用する画用紙の残りから、  
2cm×4cmの紙を2枚切り取り、顎紐を  
固定する

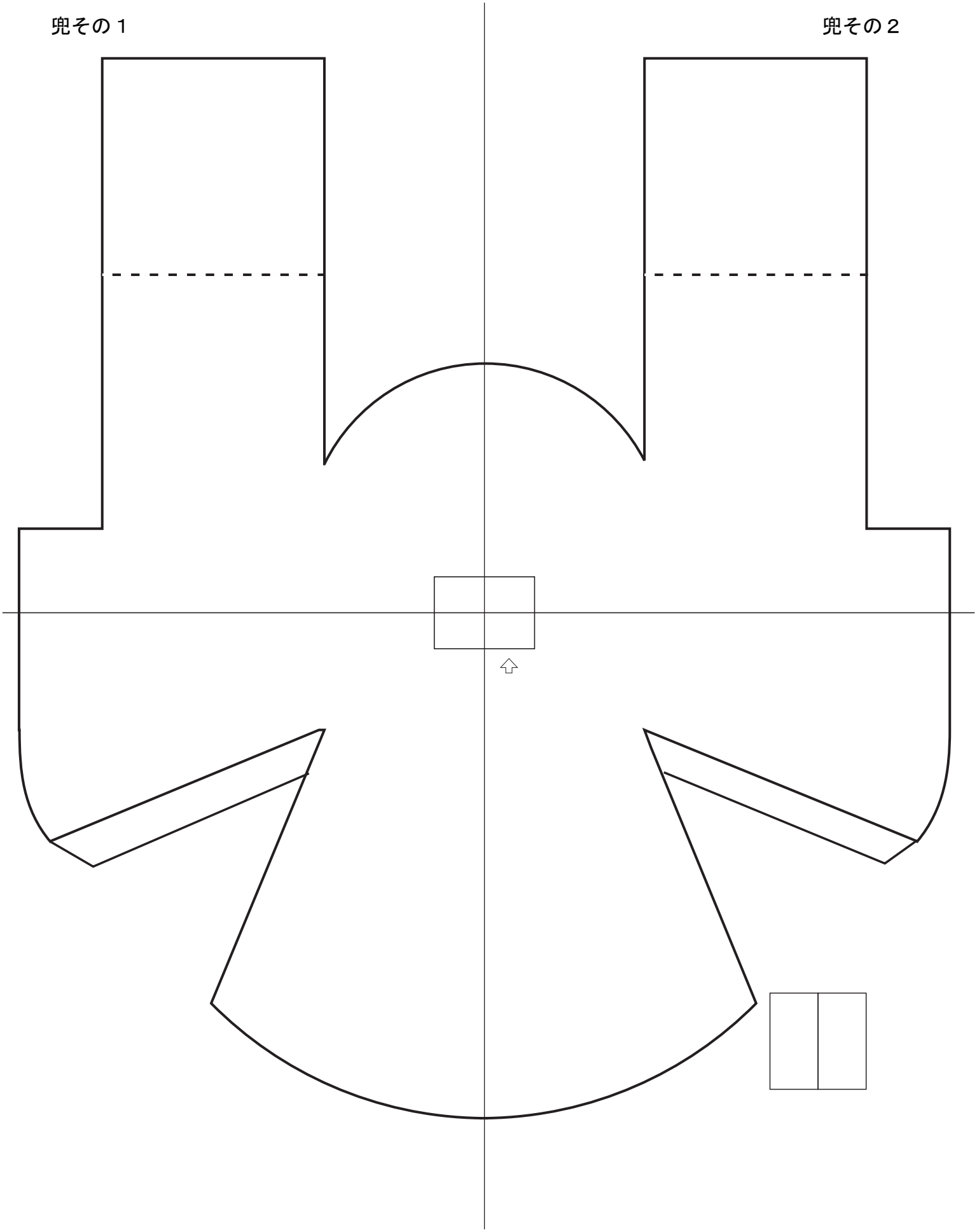
兜その1～4をコピー用紙に出力して継ぎ合わせ  
兜の表面（黒色画用紙）と裏面（茶色画用紙）に型を写して  
貼りあわせ、切り抜く。表面（黒）の前立てに飾りを貼り付け、折り返して接着する。  
全体を立体化して形を整える

兜その4

兜その1～4を継ぎ合わせるとこのような形になります。  
実際のサイズはこの2倍になります。

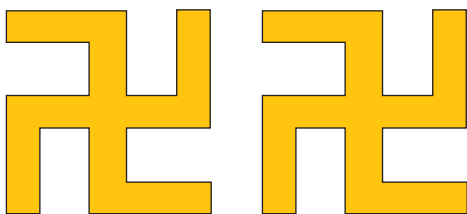
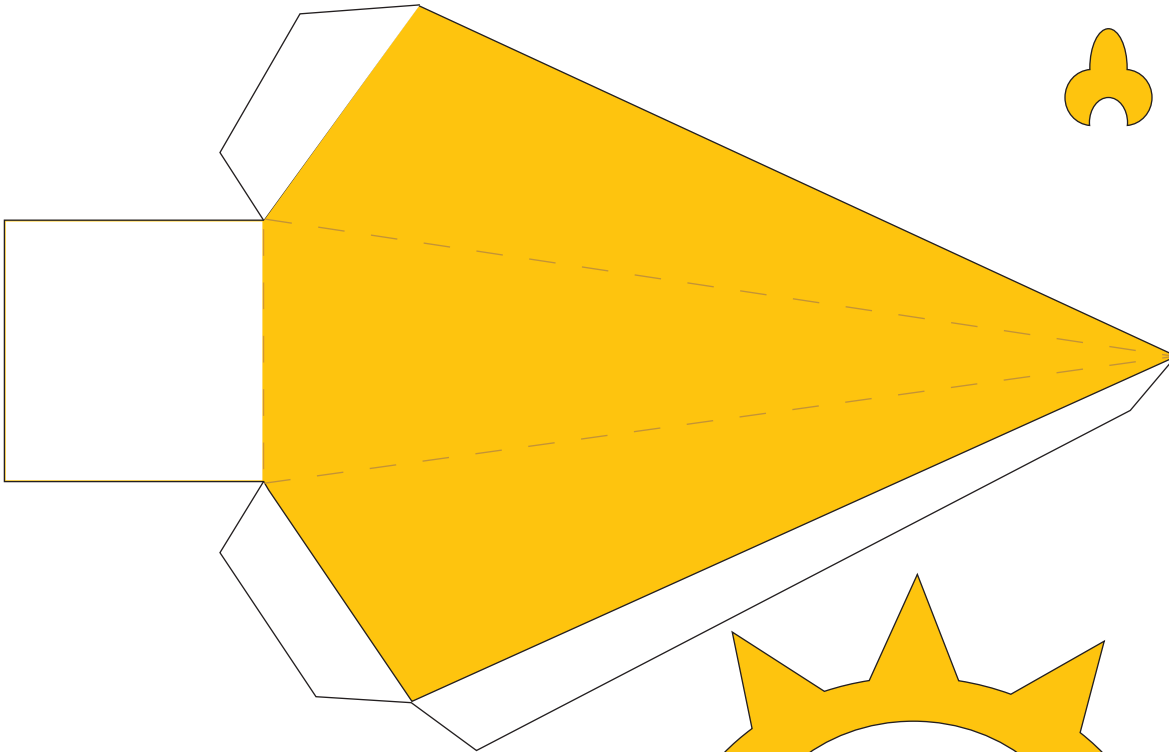
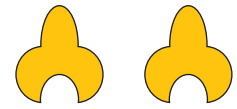
兜その1

兜その2



兜その3

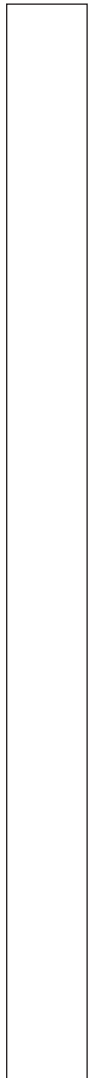
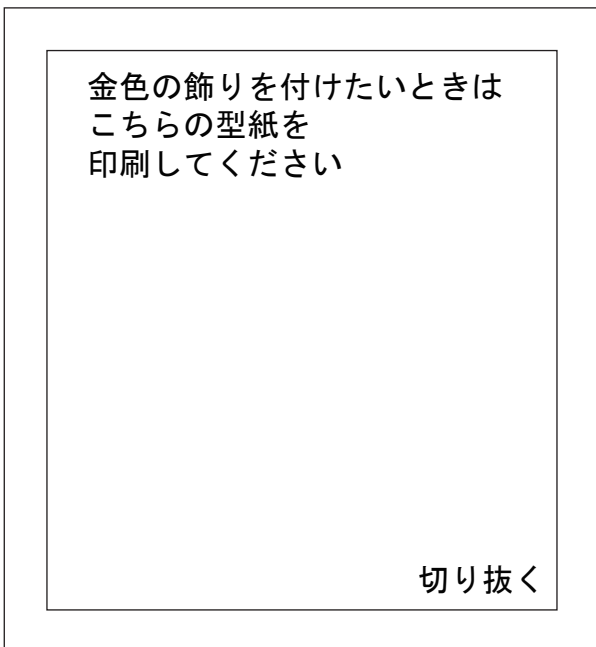
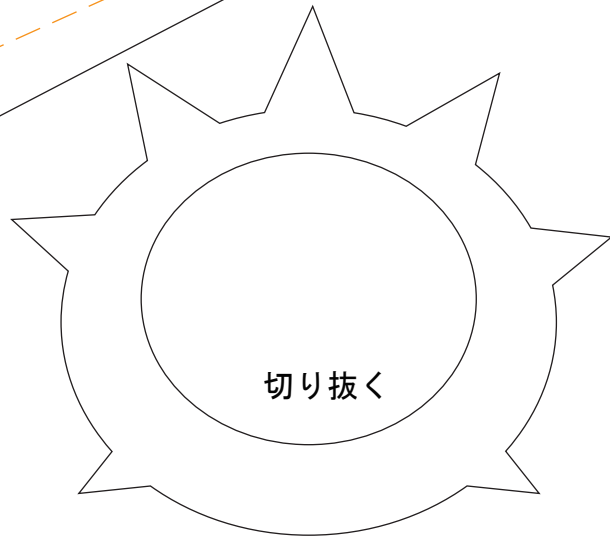
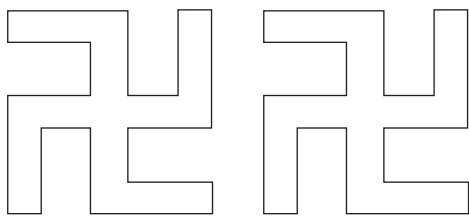
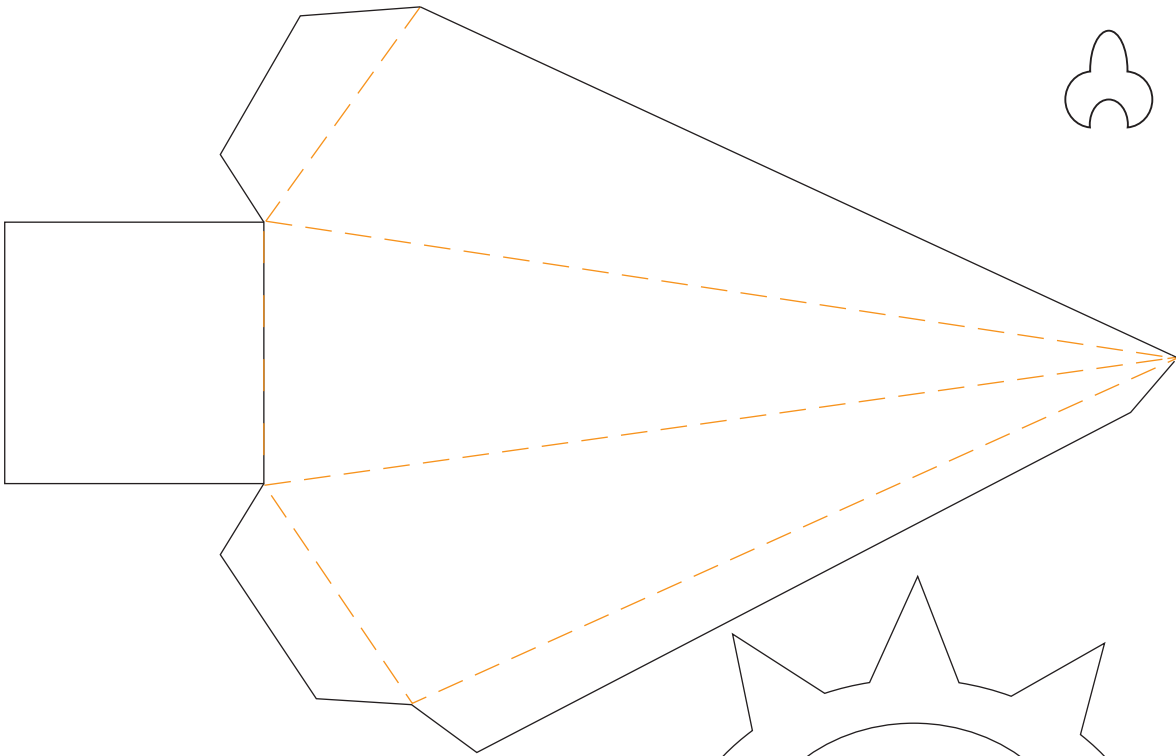
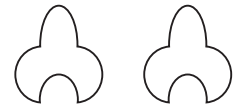
兜その4

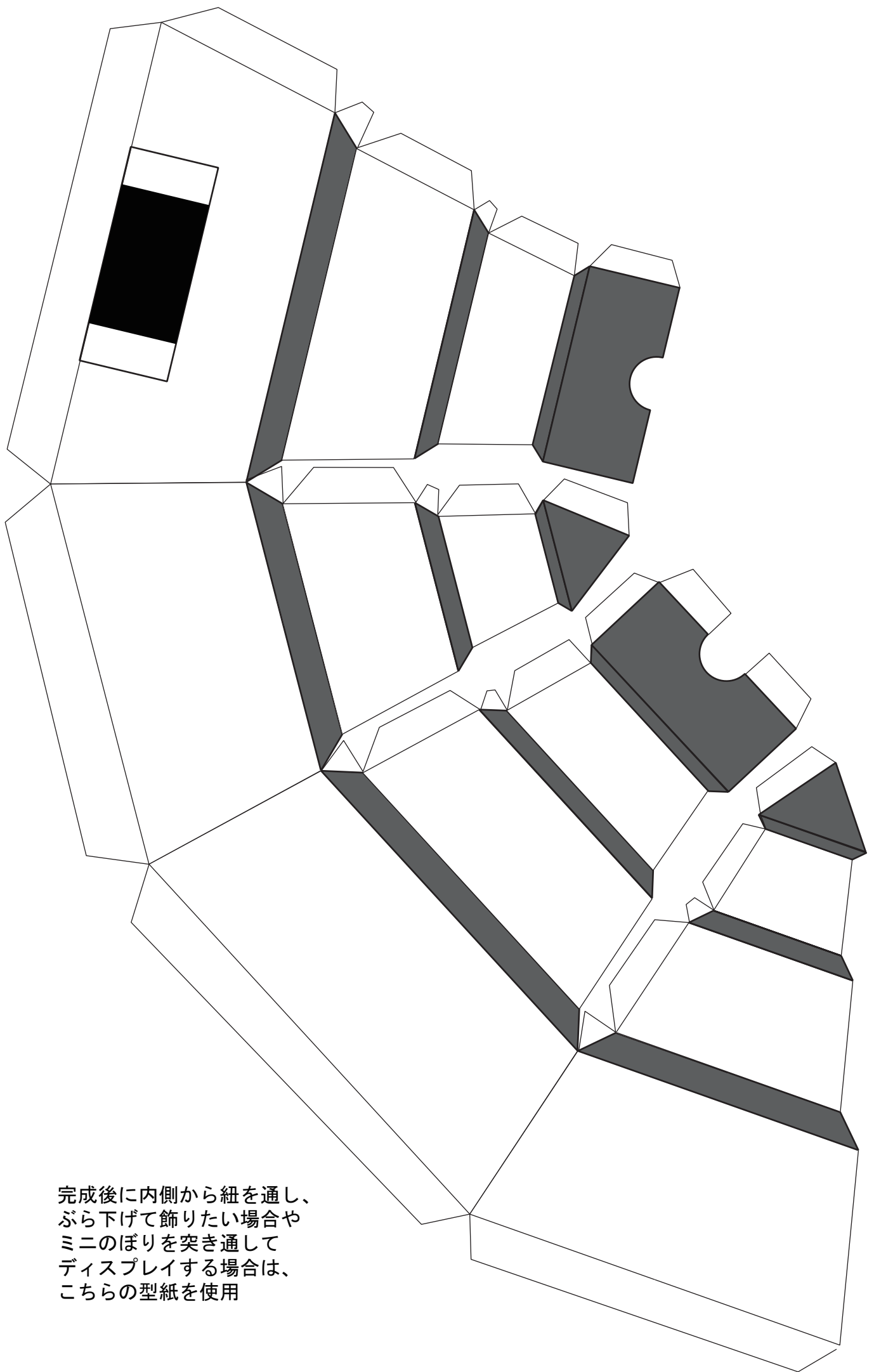


通常のインクジェット用紙に  
印刷します。  
兜の飾りの折線は  
山に折ってください。

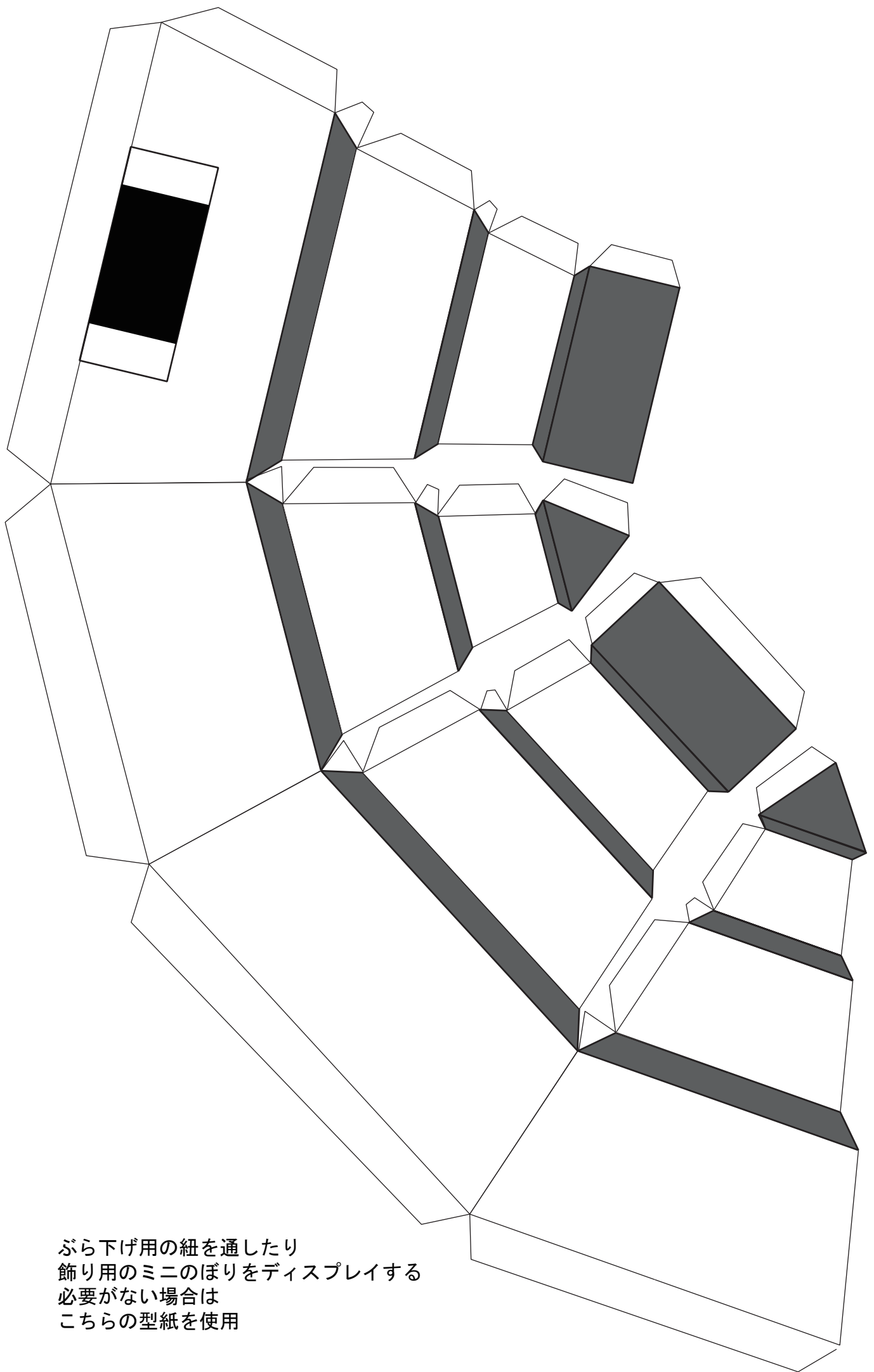
切り抜く

切り抜く

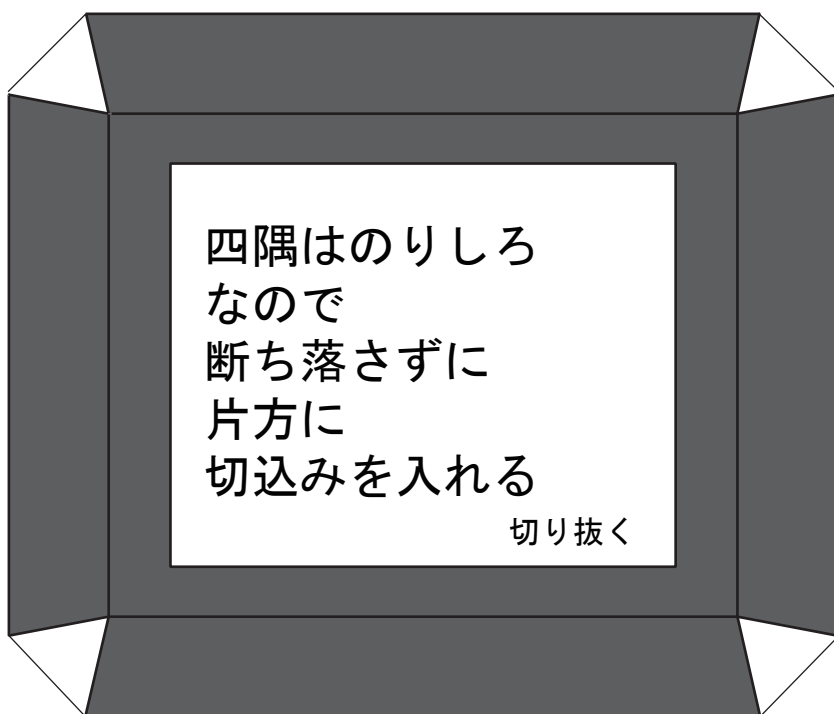
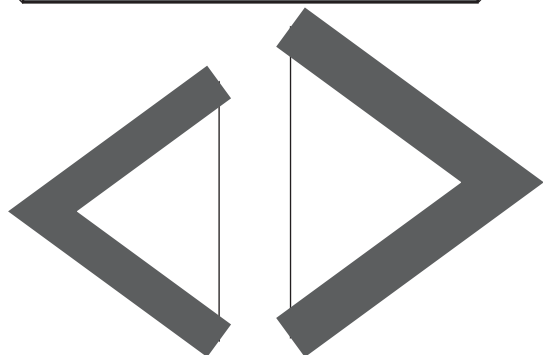
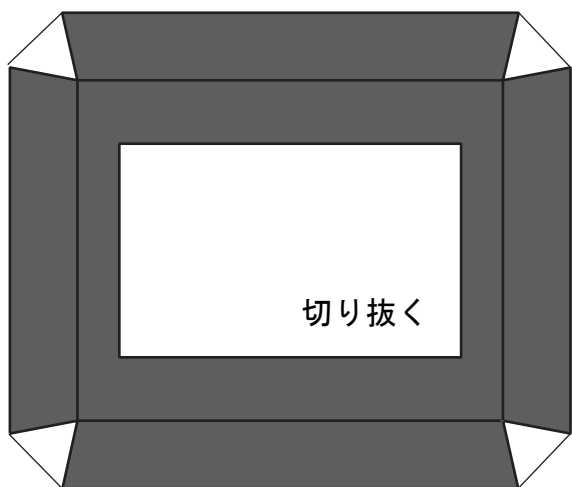


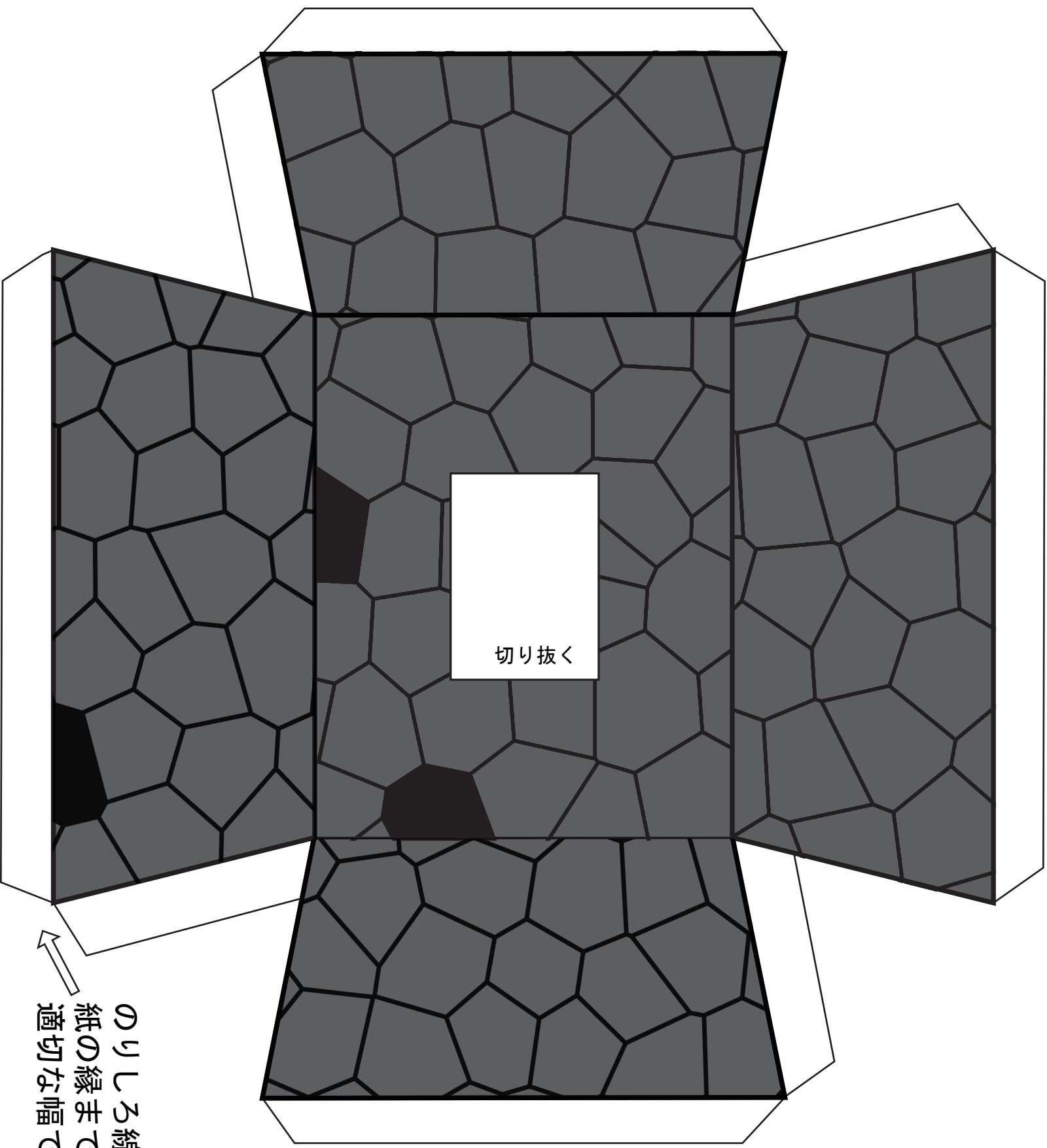


完成後に内側から紐を通し、  
ぶら下げて飾りたい場合や  
ミニのぼりを突き通して  
ディスプレイする場合は、  
こちらの型紙を使用



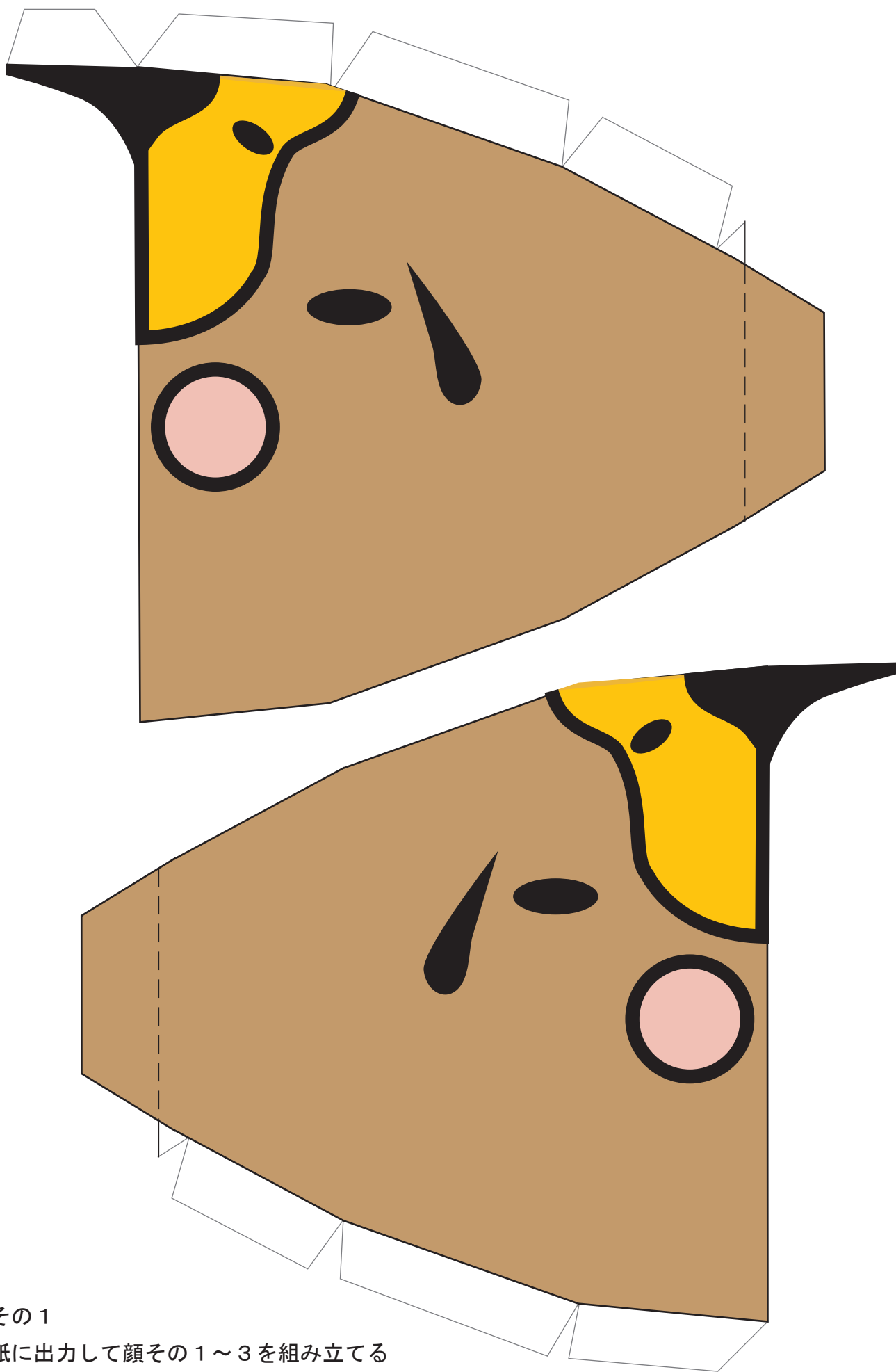
ぶら下げ用の紐を通したり  
飾り用のミニのぼりをディスプレイする  
必要がない場合は  
こちらの型紙を使用





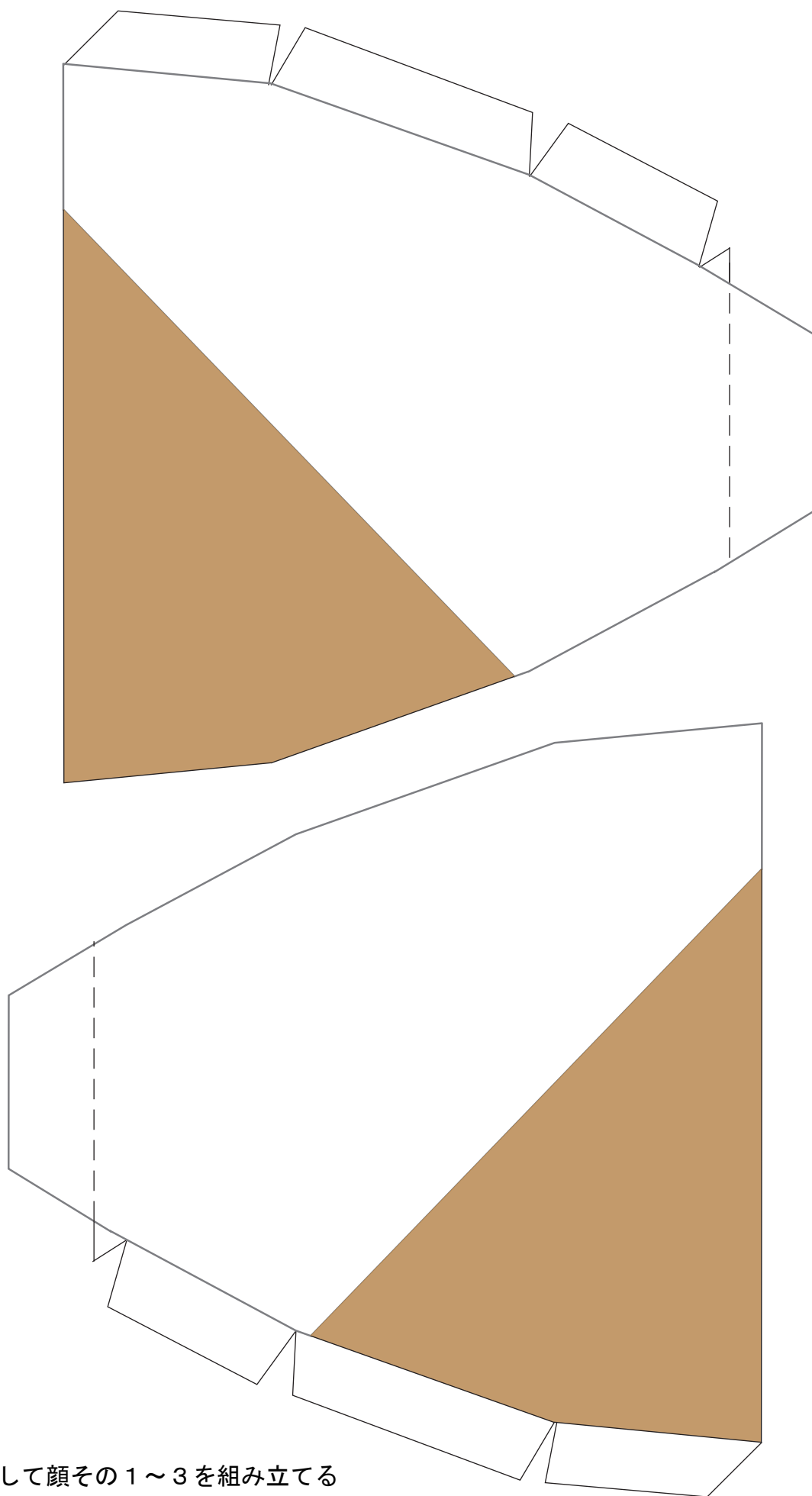
切り抜く

のりしろ線が切れた場合は  
紙の縁まで延長し、  
適切な幅で断ち落とす



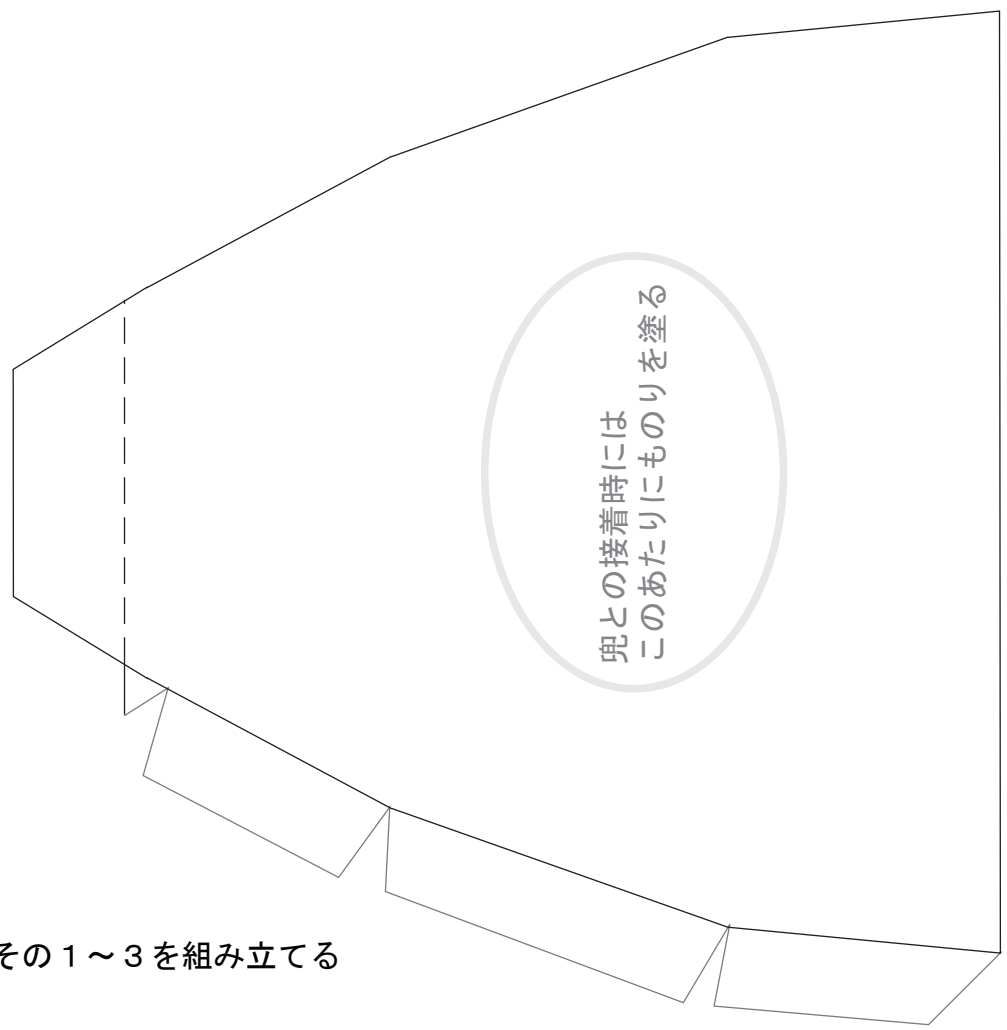
顔その1

厚紙に出力して顔その1～3を組み立てる



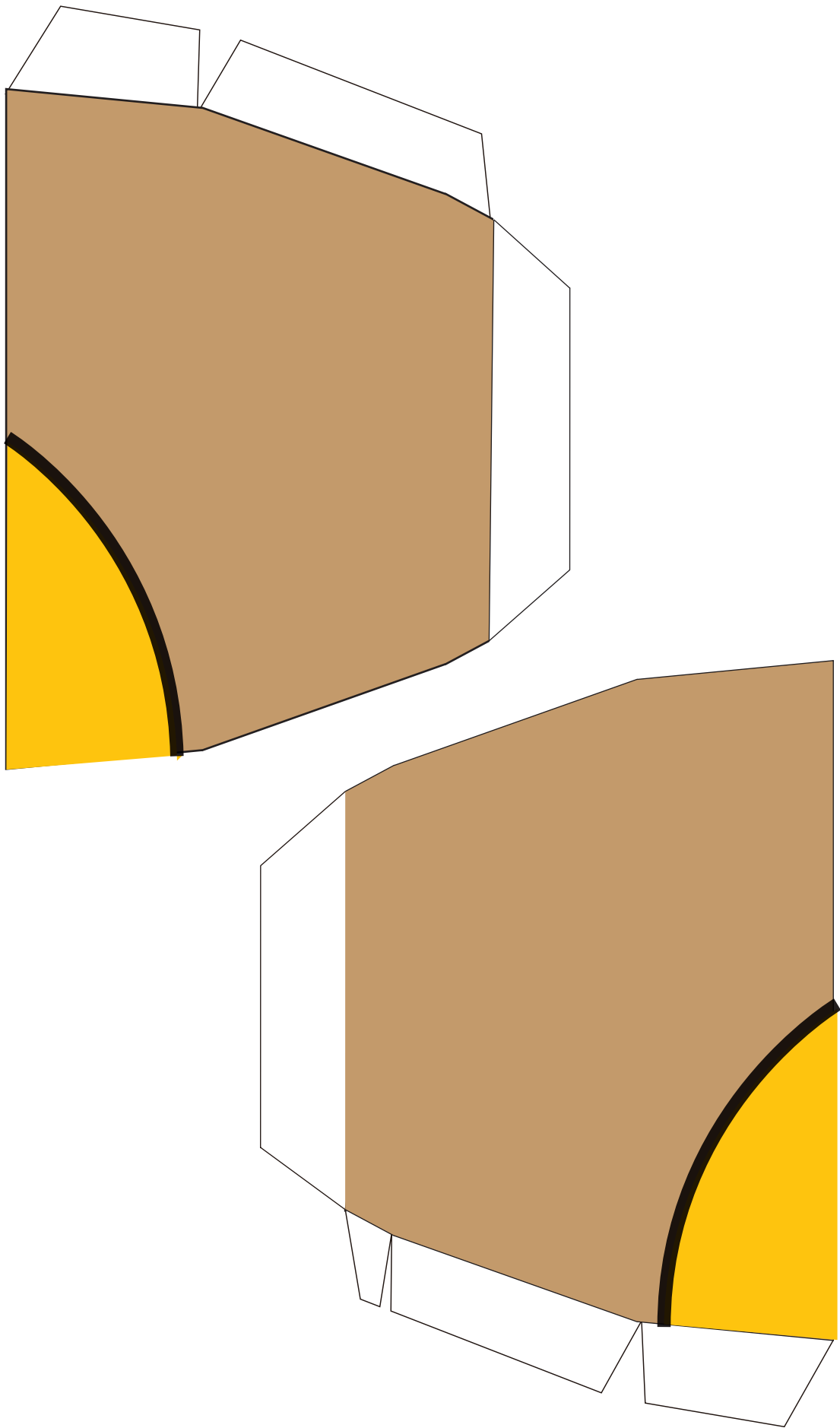
顔その2

厚紙に出力して顔その1～3を組み立てる



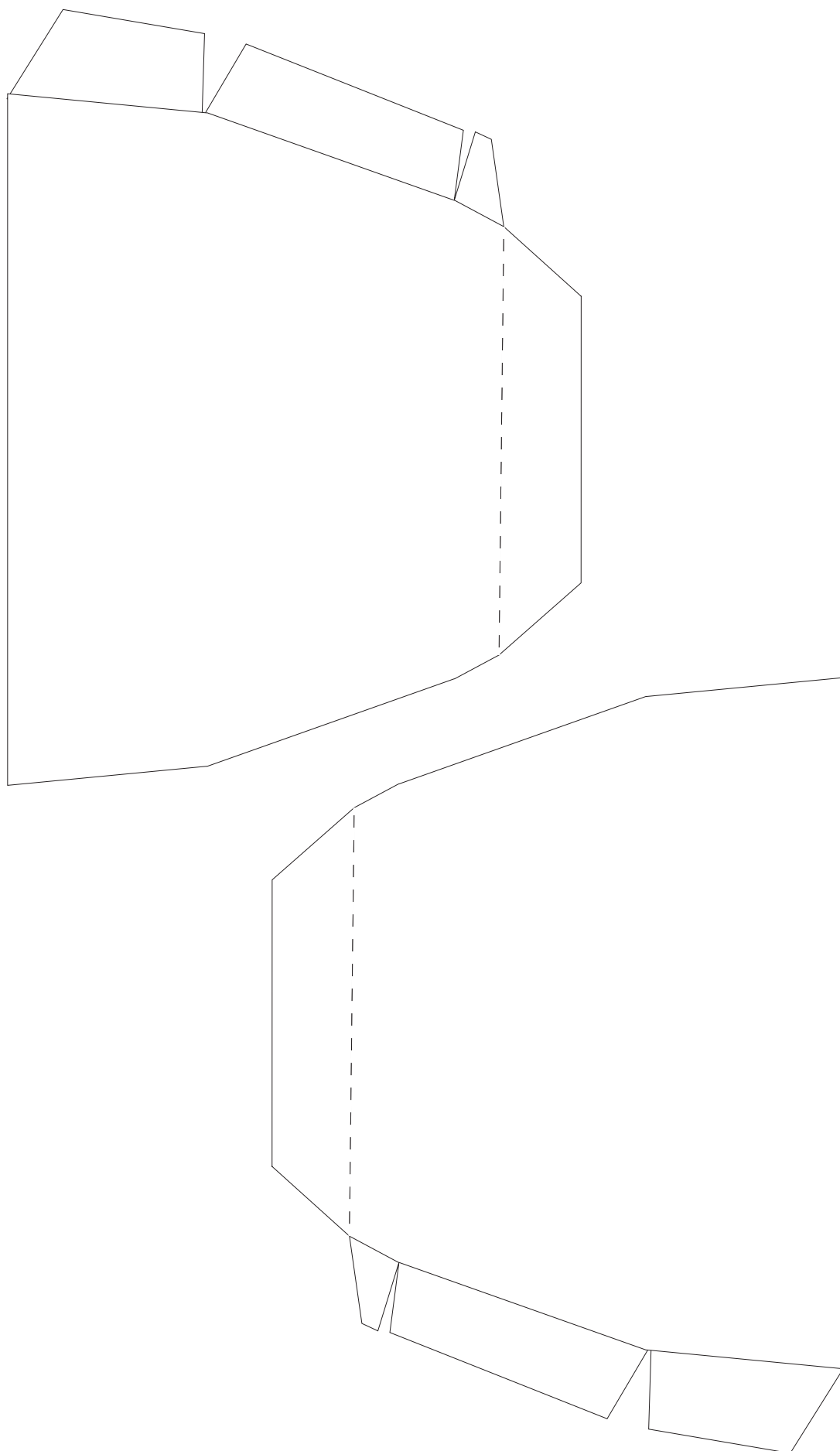
### 顔その3

厚紙に出力して顔その1～3を組み立てる



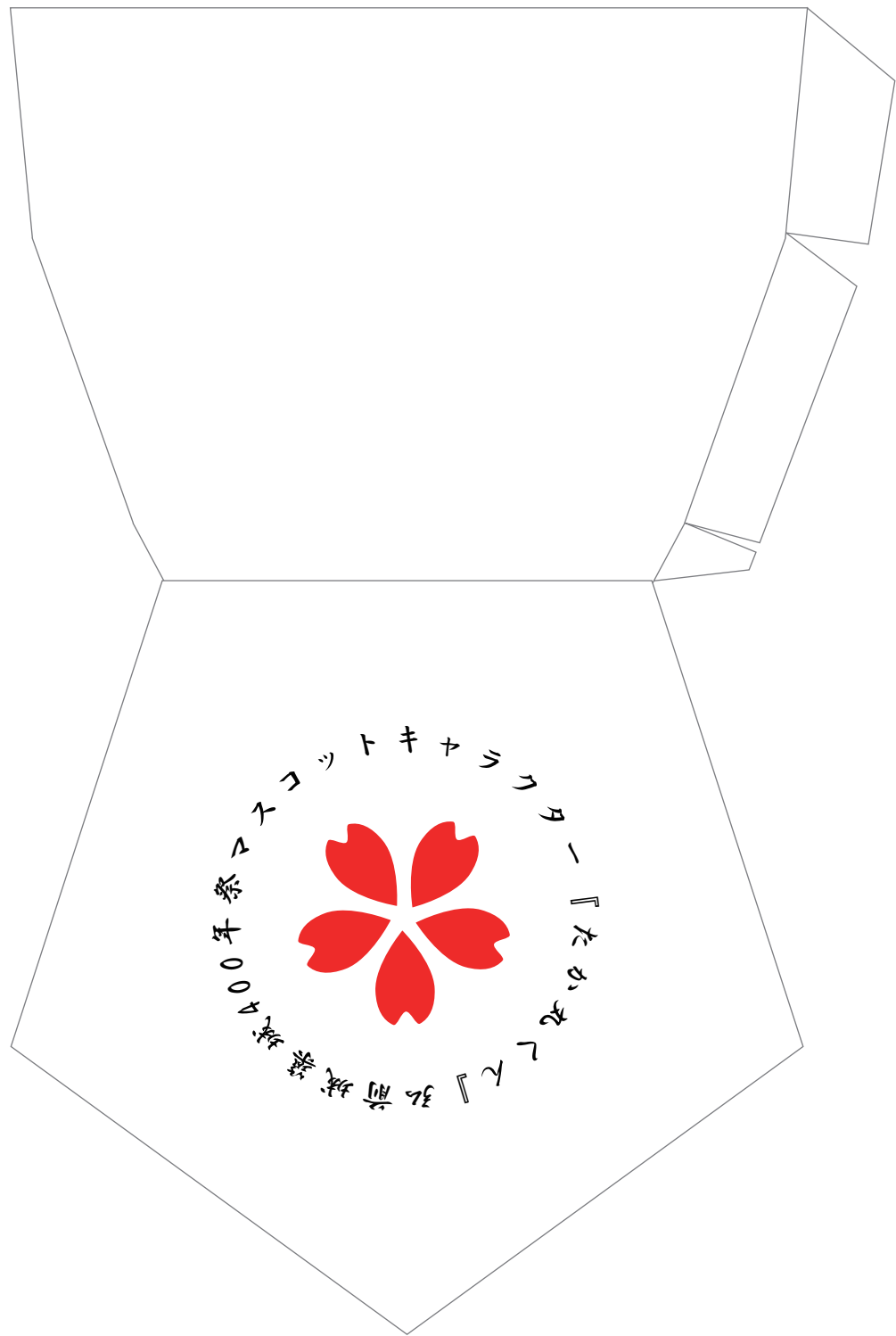
顎その 1

厚紙に出力して顎その 1～3 を組み立てる。  
※たか丸くん帽子を飾る台になります。



顎その2

厚紙に出力して顎その1～3を組み立てる。  
※たか丸くん帽子を飾る台になります。



顎その3

厚紙に出力して顎その1～3を組み立てる。  
※たか丸くん帽子を飾る台になります。


※のぼり用チギレ  
棒に合わせて  
適宜使用



弘前城築城400年祭  
私四百恋へよ律軽